

## 1 経過報告

### ④ 進路委員会

5月31日(月)入選協専門員会	県庁
6月 1日(火)県校長会理事会	県教育会館
6月 3日(木)合同進路委員会③	県教育会館
6月 3日(木)私学協会と愛知県名古屋市校長会との臨時連絡会	名古屋ガーデンパレス
6月 9日(水)高校改革室高校再編構想策定検討会議	県庁
6月 9日(水)県専各連合会との協議会①	名古屋ガーデンパレス
6月14日(月)県私学協会	名古屋ガーデンパレス
7月 5日(木)県教委との連絡会①	県庁西庁舎
7月 7日(水)県校長会理事会	県教育会館
7月13日(火)愛知労働局との懇談会	県自治センター
7月15日(木) 県専各連合会との協議会②	名古屋ガーデンパレス
7月16日(金) 県私学協会との連絡会②	名古屋ガーデンパレス
7月21日(水) 公私連絡会①	名古屋ガーデンパレス

## 2 生徒数、学級数調査（三河部中学3年生）

全三河〈通常学級〉男子	11,315名	女子	10,805名	合計	22,594名(+625名)
西三河〈通常学級〉男子	7,874名	女子	7,507名	合計	14,993名(+388名)
東三河〈通常学級〉男子	3,441名	女子	3,298名	合計	6,739名(+237名)

## 3 連絡事項

- (1) 県私学協会への「特色入試」に関する要望書提出 6/3 資料1  
県私学協会との連絡会（要望） 6/14 資料2  
私学協会三河支部との意見交換会（要望） 6/18 資料3  
※WEB 出願の拡大（三河私学12校すべて 同一システム、県内55校中50校が導入予定）

- (2) 県専各連合との協議会（要望） 6/9 資料4

- (3) 県教委高等学校教育課との意見交換（要望） 7/6 資料5

### (4)愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会より

- ・R4年度入試より、理数科設置2校（瑞陵高校、岡崎北高校）
- ・10月19日（火）公立高校選抜入試合同説明会にてR4年度入学者選抜の説明に加え、R5入学者選抜（新入試制度）について説明あり
- ・R5より公立入試にもWEB出願について検討中

#### 4 今後の予定

9月9日	(木)	県合同進路委員会④	県教育会館
9月14日	(火)	三河進路委員会④	豊橋商工会議所
9月28日	(火)	<b>三河私学合同説明会（西三河）①</b>	竜美丘会館
9月29日	(水)	<b>三河私学合同説明会（西三河）②</b>	竜美丘会館
10月1日	(金)	<b>三河私学合同説明会（東三河）</b>	ホテルロワジール
10月4日	(月)	公私連絡会②	名古屋ガーデンパレス
10月5日	(火)	名古屋私学合同説明会①	名古屋教育センター
10月6日	(水)	名古屋私学合同説明会②	名古屋教育センター
10月7日	(木)	名古屋私学合同説明会③	名古屋教育センター
10月12日	(火)	高等専修学校合同説明会①	名古屋教育センター
10月12日	(木)	三河小中学校長会	蒲郡荘
10月13日	(木)	高等専修学校合同説明会②	名古屋教育センター
10月19日	(火)	<b>公立高校選抜入試合同説明会（三河地区）</b>	西三河庁舎
11月9日	(火)	三河小中学校長会	蒲郡荘
11月15日	(月)	<b>県立高校中高連絡会（東三河）</b>	ライフポートとよはし
11月16日	(火)	<b>県立高校中高連絡会（西三河北）</b>	豊田市教職員会館
11月17日	(水)	<b>県立高校中高連絡会（西三河南）</b>	刈谷市社教センター
11月19日	(金)	<b>県立高校中高連絡会（西三河東）</b>	岡崎総合学習センター

令和 3 年 6 月 3 日

愛知県私学協会

会 長 榊 直樹 様

愛知県小中学校長会	会 長	鈴木 俊二
名古屋市立小中学校長会	会 長	新井 宏法
合同進路委員会	委員長	鈴木 直樹

## 私立高等学校の「特色入試」導入に関するお願い

貴協会におかれましては、県内中学校卒業生の受け入れに対しまして、格別のご理解とご配慮をいただき、深く感謝いたします。

さて、愛知県の私立高等学校におかれましては、2022 年度入試から、新たな入学者選抜として「特色入試」を導入することについて検討されていると伺っております。

つきましては、現在の中学校 3 年生が、新しい入試制度について十分に理解し、意欲と希望をもって入試に臨むためにも、下記の事項についてご配慮いただきますようお願い申し上げます。

## 記

## 1 実施方法や選抜基準などの明確化について

各私立高等学校が「特色入試」で求める生徒像や、応募資格、試験の内容をはじめとする実施方法、選抜の基準などにつきまして、受験を希望する生徒や保護者にとって、また、中学校の教職員にとってわかりやすく、明確に示していただきますよう、ご配慮をお願いします。

## 2 中学校の教職員の事務負担の軽減について

「特色入試」にかかわる生徒への指導や、調査書等の作成、出願に際しての手続きなどが、中学校の教職員の過度な負担とならないよう、ご配慮をお願いします。

## 3 日程について

「特色入試」の試験日を、従来の推薦入試と同日とするなどしていただき、複雑な制度とならないよう、ご配慮をお願いします。また、不合格者が再び一般受験をしたり、公立高等学校の入試への準備を確実に رفتたりできる日程となるよう、ご配慮をお願いします。

## 中学校卒業生の私立高等学校への進学についての要望

県内中学校卒業生の受け入れにつきましては、格別のご理解とご配慮をいただき、深く感謝いたします。昨年度につきましては、新型コロナウイルス感染症の防止対策の一環として、追検査の設定や入学時納付金につきまして格別なご配慮を賜り、改めて深く感謝申し上げます。なお一層中学校教育と進路指導の充実のため、下記事項についてご検討いただきますようお願いいたします。

## 記

- 1 中学校3年生の2学期後半から3学期にかけての期間、正常な教育活動を行うことができるよう、ご協力をお願いします。
  - (1) 進学相談の期日の厳守(今年度は令和4年1月12日(水)以降)及び、入試日程の配慮
  - (2) 中学校への訪問の回数の縮減への配慮
- 2 学校案内等の共通化をお願いします。
  - (1) 学校紹介ポスターやチラシのA4化
  - (2) 学校案内や募集要項に納付金等の入学時に必要な金額・納入期限の明示
- 3 体験入学等にかかわる事項の一層の改善をお願いします。
  - (1) 「共通様式の申込書」の利用拡大やインターネットによる個人申込の導入・拡大など、申込方法の簡便化
  - (2) 日程一覧の電子データの早期提供の継続
- 4 入試関係事項の一層の改善をお願いします。
  - (1) 可否の総合的な判断
  - (2) 適正な出題内容の継続
  - (3) 各種書類の様式の統一(A4判)と簡便化
  - (4) 受験料・納付金の振込方法の簡便化(ATMの利用拡大及び併用等)
  - (5) 可否結果通知の迅速化と通知方法
  - (6) 公立の合格発表日の翌日に後納金締切日の設定
  - (7) インターネット出願の手続きと調査書及び評定分布一覧表等送付の統一化
  - (8) 病気または事故による負傷等、特別な事情のある生徒への受験上の配慮
- 5 部活動・クラブチーム参加生徒にかかわる特待についてお願いいたします。
  - (1) 取り扱いに当たっては、高等学校の校長(または渉外担当者)から中学校の校長を通して電話等で直接行うよう引き続きお願いします。
  - (2) 中学校への打診時期は、県下すべての地区の合同説明会後の厳守をお願いいたします。  
【今年度は10月8日(金)以降】終期につきましては、11月末までを望みます。
  - (3) 高校とクラブチーム監督・コーチとの接触については、より一層慎重な対応をお願いいたします。クラブチームを通じて推薦基準が本人・保護者に伝わったり、高校やクラブコーチから推薦に関する安易な発言があったりすると、中学校と保護者との間でトラブルになる可能性がありますので、気を付けていただきますようお願いいたします。
  - (4) 特待としての扱いはしないものの、中学校を通して勧誘させてほしいというケースがあります。このことは、生徒・保護者に過度の期待を与えることにつながります。また、中学校も対応に追われる状況が出る場合がありますので、ご配慮をお願いします。
- 6 合同説明会の実施について感謝申し上げます。趣旨を生かすために、内容のより一層の充実を図っていただきますようお願いいたします。
- 7 体験入学や私学展の際に、生徒・保護者に誤解を与えるような対応や「学力基準」の扱い等については、慎重をお願いいたします。
- 8 「特色入試」の導入につきましては、提出書類など事務負担の軽減をお願いします。また、高校ごとに選抜方法や選抜基準等の実施方法について十分な周知を中学校及び保護者向けに準備していただきますとともに、推薦入試と同日実施で行うなど、中学校の進路指導が適切に行われますようご配慮をお願いします。
- 9 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、すでに2年時の新人戦の実施状況に地域差が生じています。今後さらに大会ができなかったり、一部地域や学校の取組に差異が生じたりした場合にも、特定の志願者が不利になることのないよう、追検査の実施も含め必要に応じた措置や対応をお願いします。また、体験入学や合同説明会等適切な方法により入試事務が確実に行われますようご配慮をお願いします。

令和3年6月18日

私学協会三河支部長  
寺 部 曉 様

資料3

三河小中学校長会長 柵木 智幸  
三河進路委員会委員長 鈴木 直樹

### 令和4年3月中学校卒業生の私立高等学校への進学についての要望

令和3年度私立高等学校の入学に際し、三河地区卒業生の受け入れにつきましては、ご理解とご配慮をいただきましたことに深く感謝しております。とりわけ、昨年度につきましては、新型コロナウイルス感染症の防止対策の一環として、追検査の設定や入学時納付金等に格別なご配慮を賜りました。改めて感謝申し上げます。令和4年度入試が、今まで同様に円滑に実施できますよう、下記の事項について一層のご理解・ご協力をお願いします。

#### 記

- 1 中学校への訪問は、今までと同様に最小限に留めていただきたい。特に2学期中旬以降は、進路指導主事または3年学年主任で対応できるようにしますので、事前のご連絡をお願いします。  
なお、本年度の進学相談の期日は、**令和4年1月12日（水）**以降で行うようご協力ください。
- 2 体験入学・学校見学会等については、参加申込み方法の簡素化や、WEB申込の拡大をお願いします。申込書を使用する場合は共通様式によることを基本としてお願いします。
- 3 学校案内等の共通化をお願いします。
  - (1) 学校紹介ポスターやチラシ等は、教室掲示に適したサイズ（A4版）にすること。
  - (2) 学校案内や募集要項に納付金等の入学時に必要な金額・納入期限を掲載すること。
- 4 スポーツ等の特待生の取り扱いについて、次の事項の徹底をお願いします。
  - (1) 相談開始は、県下すべての私学合同説明会以降（**令和3年10月8日（金）以降**）とし、高等学校長または高等学校長の意向を受けた渉外担当から、中学校長へ電話等で話を通して進めること。
  - (2) 授業料軽減等の特待に該当しない生徒の勧誘については応じられない場合があること。
  - (3) 特待生の合格通知の時期は、他の推薦合格者と同一時期とすること。
- 5 生徒の勧誘に関することについて、次の事項の徹底をお願いします。
  - (1) 生徒や保護者に合格の期待を持たせるような安易な言葉かけは避けること。
  - (2) 「合否基準」が、高校側やクラブチーム等から生徒や保護者に伝わることがないようにすること。
- 6 入試関係事項として、次の4点を引き続きお願いします。
  - (1) 願書、推薦書については、県共通様式化に向けて検討していただくこと。
  - (2) 出題内容は、入試の時期も勘案して、一層の適正化を図っていただくこと。
  - (3) 不登校生徒の受け入れについて前向きにご検討いただくこと。
  - (4) 受験料・納付金の振込方法の簡便化（ATMの利用拡大及び併用）を図っていただくこと。
- 7 インターネット出願について、三河地区全校共通の方式による導入をお願いします。
- 8 「特色入試」の導入につきましては、私学協会三河支部と三河小中学校長会との信頼関係を大切に、導入の年度や日程について十分ご検討くださいますようお願いいたします。また、導入する場合は、選抜方法や選抜基準等について中学校及び保護者向けに十分な周知をできるよう準備をお願いします。なお、入試日程や提出書類など事務負担の軽減に対してもご配慮いただき、中学校の進路指導がこれまで同様適切に行われますようご配慮をお願いします。
- 9 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、すでに2年時の新人戦の実施状況に地域差が生じています。今後さらに大会ができなかったり、一部地域や学校の取組に差異が生じたりした場合にも、特定の志願者が不利になることのないよう、追検査の実施も含め必要に応じた措置や対応をお願いします。また、体験入学や合同説明会等適切な方法により入試事務が確実に行われますようご配慮をお願いします。

令和 3 年 6 月 9 日

愛知県専修学校各種学校連合会  
 会 長 小 川 明 治 様  
 高等課程振興委員会  
 委員長 宮 野 幸 博 様

愛知県小中学校長会	会長	鈴木 俊二
名古屋市立小中学校長会	会長	新井 宏法
合同進路委員会	委員長	鈴木 直樹

### 中学校卒業生の専修学校各種学校への進学についての要望

県内中学校卒業生の受け入れにつきましては、格別のご理解とご配慮をいただき、深く感謝いたしております。

中学校からの要望につきましては、今までも多くのことに善処していただき感謝申し上げます。中学校教育と進路指導の一層の充実のため、下記事項についてご検討いただきますよう要望いたします。

#### 記

- 1 中学校 3 年生の 2 学期後半から 3 学期にかけての期間、適正な教育活動を行うことができるようご協力をお願いします。
  - (1) 中学校訪問の回数の縮減と訪問する際の配慮の継続（丁寧なアポどりが増え感謝）
  - (2) 進学相談の期日の厳守（今年度は令和 4 年 1 月 1 2 日（水）以降）
- 2 学校案内等の共通化をお願いします。
  - (1) 学校紹介ポスターやチラシの A 4 化、並びに学校案内冊子に年号の明記と統一化
  - (2) 学校案内や募集要項に納付金等の入学時に必要な金額・納入期限の明示
  - (3) 学校案内、募集要項、願書等出願書類の一人分ずつのセット化
- 3 夏期講習や体験入学の内容の充実と、参加手続きの簡便化を図っていただきますようお願いいたします。
  - (1) 実習・体験を中心とした実施内容充実の継続
  - (2) 「共通様式の申込書」の利用拡大と申込の簡便化
- 4 入試関係事項の一層の改善をお願いします。
  - (1) 推薦合格発表の迅速化、合格通知方法
  - (2) 書類の様式の統一（A 4 判）と簡便化
  - (3) 検定料の振込み方法の拡大（A T M の利用拡大及び併用）
  - (4) 出願日・入試日程の調整
- 5 合同説明会の趣旨を生かすために、内容のより一層の充実を図っていただきますようお願いいたします。
- 6 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、すでに 2 年時の新人戦の実施状況に地域差が生じています。今後さらに大会ができなかったり、一部地域や学校の取組に差異が生じたりした場合にも、特定の志願者が不利になることのないよう、追検査の実施も含め必要に応じた措置や対応をお願いします。また、体験入学や合同説明会等適切な方法により入試事務が確実に行われますようご配慮をお願いします。

愛知県教育委員会  
学習教育部長 小島 寿文 様

資料5

愛知県小中学校長会	会長	鈴木 俊二
名古屋市立小中学校長会	会長	新井 宏法
合同進路委員会	委員長	鈴木 直樹

### 中学校卒業生の公立高等学校への進学についての要望

県内中学校卒業生の公立高等学校への進学につきましては、従前より格別のご理解とご配慮をいただき、深く感謝しております。

平成29年度入試から新たな選抜制度が実施され、平成30年度入試では追検査が導入されました。また、令和3年度入試においては、新型コロナウイルス感染防止の対応についても、様々なご配慮をいただき、無事に入学者選抜を終えることができました。改めて深く感謝申し上げます。つきましては、本県の公立高等学校入学者選抜が、さらに円滑に実施されることと、なお一層の学校教育と進路指導の充実のため、下記事項についてご検討いただきますようお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 記

- 1 昨年度9月の進路希望状況調査における進学希望率は96.2%で前年度比0.1ポイント減でした。進学希望率に大きな変動は見られないことが予想されます。募集人員の調整にあたっては、ここ数年の志願状況や地域間の生徒の流出入、通学の利便性など地域性を考慮し、進路希望調査の志願状況に応じて適切に算定していただきますようお願いいたします。
- 2 高等学校の多様化・特色化に向けて、全日制・定時制課程の学科等の一層の充実を図り、生徒の希望や意欲に応じていただきますようお願いいたします。
  - (1) 体験入学・学校見学について、具体的な志望校を検討するためには、夏季休業中に加え2学期も行うなど複数回の実施とともに、さらなる充実を進めていただきますようお願いいたします。また、申込締切日を遅らせることや、「共通様式の申込書」の利用、インターネットによる個人申込の導入・拡大などについてご配慮をお願いいたします。
  - (2) 学科新設・改編、普通科コース新設・改編等は、遅くとも入試実施の前年度末までには知らせていただきますようお願いいたします。
- 3 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、すでに2年時の新人戦の実施状況には地域差が生じています。臨時休業や各種行事への不参加などの状況が生じた場合、特定の志願者が不利となることのないよう、個別対応や特別の追検査等について、今年度も引き続き必要に応じた措置や対応をお願いいたします。
- 4 入学者選抜にかかわる諸課題について、ご検討をお願いいたします。
  - (1) 入試事務の簡便化にかかわる問題
  - (2) 願書受付の方法など出願時の窓口対応
  - (3) 出願時の受付の効率化や郵送による出願、及び検定料の払い込みなど柔軟な設定
  - (4) 面接・特別検査にかかわる問題
  - (5) 令和4年度入学者選抜の日程全般
  - (6) 学校説明会等、中学校への訪問の際の配慮
  - (7) 定時制課程における合格通知書等受領方法の制度化
  - (8) 選抜実施要項説明会資料等の改善
  - (9) 推薦選抜にかかわる問題
  - (10) 生徒・保護者が安心して進路選択できる対応の検討
- 5 入試制度改革における「新しい入試制度」については、選抜方法や選抜基準等の実施方法が中学生にとってわかりやすく、意欲的に希望をもって進学できる制度となりますようお願いいたします。また、中学校及び保護者向けに十分な周知をしていただきますとともに、提出書類などの事務負担軽減にもご配慮いただき、入試日程が中学校の教育活動を適切に行うことができるものとなりますようお願いください。